

# 「令和8年度 スーパーシティ、デジタル田園健康特区、連携“絆”特区等における 先端的サービスの開発・構築及び規制・制度改革に関する調査・実証事業」概要

- 地域が抱える様々な分野における課題の解決に向け、国家戦略特区であるスーパーシティ、デジタル田園健康特区、連携“絆”特区、金融・資産運用特区において、先端的サービスの早期実装を推進するとともに他地域への知見の横展開を図ることが重要。
- また、「国家戦略特区制度の新たな運営方針」において、「スーパーシティ型特区、連携“絆”特区等における既存の取組についても加速化する。」こととされ、「国家戦略特別区域等における規制・制度改革事項に係る提案 集中募集」を開始。
- こうした中、先端的サービスの実装に必要な**規制・制度改革の実現に向け、調査・実証を通じてエビデンス等を収集するとともに、サービスの社会実装・他地域への横展開に向けた調査**を行うことを目的に**国(内閣府)の委託事業**として必要な調査を実施。

## 実施主体

対象特区の地方公共団体と連携※して先端的サービスの実装や規制・制度改革に向けて取り組む協議会又は事業者

※ 応募事業に関する地方公共団体の今後の取組方針（区域方針に照らして必要不可欠な事業であると判断する理由、規制・制度改革及び先端的サービスの実装に向けた取組体制・取組内容・スケジュール等を具体的に記載した書類（様式任意））について、当該地方公共団体から交付を受けていることを要件とする。

## 予算規模

【1件当たりの予算上限額】 原則5,000万円

## 主な要件・ 選定の ポイント

### ① 規制・制度改革の実現性

- ・ 規制・制度改革の実現に向けて、調査検討すべき項目、実証等を通じた検証方法、検証プロセスが具体的である※など、必要十分な調査内容となっているか。
- ※ 原則として、調査対象とする規制・制度改革について、地方公共団体と連携して「国家戦略特別区域等における規制改革事項に係る提案募集要項」又は、「国家戦略特別区域等における規制・制度改革事項に係る提案 集中募集要項」に基づき規制・制度改革提案を行い、当該提案に関する各府省庁からの回答を踏まえた上で、検証項目・方法が検討されていることが挙げられる。

### ② 先端的サービスの必要性・先進性

- ・ 対象特区の地域課題の解決など区域方針等に照らし、必要不可欠なサービスであるか。
- ・ 先進性や革新性を有するサービスとなっているか。

### ③ 社会実装や他の地域への横展開の取組の具体性・確実性

- ・ サービスの社会実装に向けた取組が具体的※であるか。
- ※ 例えば、単なるドローン等の飛行実証等の実施に留まらず、サービスの社会実装を見据えて行う取組が段階的に整理されていること等が挙げられる。
- ・ 他の地域へサービスや知見の横展開が可能であるか。

### ④ 実施体制や事業計画の十分性

- ・ 必要十分な調査の実施や、先端的サービスの実装に向けて、十分な実施体制※であるか。
- ※ 例えば、先端的サービスの実装に向けて、地方公共団体、民間事業者、大学・研究機関など関係者の強いコミットメントがあること等が挙げられる。
- ・ 人員配置、役割分担、実施手順、KPI、予算など、事業計画※が適切であるか。
- ※ 当該調査年度において、調査・実証等の実施に加え、規制・制度改革提案の実現に向けて各府省庁と協議を行うことを考慮したスケジュールとすること。

## スケジュール (想定)

令和8年3月5日～3月31日	企画競争公募
4月上旬～5月中旬	審査委員会（外部有識者）による審査・採択決定
6月上旬頃	契約・事業開始
令和9年3月	調査報告書提出